

平成 28 年度住民提言等実現措置状況追跡調査

年度	区分	意見・提言内容	担当課	区分	平成 28 年度(平成 28 年 12 月末時点)の考え	備考 (前回調査)
25	懇談会	中学校のスクールバスを距離で線を引くんじゃなく、地域コミュニティの範囲など、集落単位で区切る方法を考えてほしい。	学校教育課	C	広大な面積を有する本町では、路線バス等がない地域で、スクールバスの利用範囲以外の地域も多くあり、対象距離を撤廃し町全体を網羅したスクールバスの運行等を実施する場合、多額の運行経費を要することから現行の運行体制としているものですが、今後とも距離制限のさらなる緩和等、より良い方策の検討を重ねてまいります。	C
25	懇談会	元御所は元々御所地区で、ダムの建設でこちらに移転してきて線引きは御所だが、小学校は七ツ森だし、消防も1分団で、管轄の警察も雫石なので、早く雫石地区に変更してほしいと話しているが。	町民課	A	平成 27 年 10 月に元御所行政区から雫石地区への編入について要望書等が提出されまして、町では、これを受けて各種関係機関との調整の上、雫石町行政区設置規則を改正し、平成 28 年 4 月から雫石地区へ変更しております。	B
25	懇談会	体育館の前の芝生をグランドゴルフで利用する際、利用料頂いてもいいのでは。中学生でもスポ少活動で体育館を利用する際に100円払っている。	生涯学習課	B	利用料金を徴収する方向で関係団体と調整中であります。	B
25	懇談会	統計では町の23年度の水道普及率は80%で、岩手県は92%となっている。普及率盛岡保健所管内で最下位。災害時のためにインフラが大事と言っているが現状は違うのでは。距離がありすぎて効率が悪いかもしれないが、上水道を引けない理由はない。いろんな方法があるはずなので、はやく実現してほしい。 下水道は浄化槽方式が最適だと思っている。	上下水道課	B	水道については、大村地区での工事は継続中であります。また、矢櫃地区等の給水区域外の地区に、平成 26 年度から生活用水確保に必要な経費の一部に対し補助金を交付する制度を始めています。 下水道については、平成 27 年度から企業会計に切り替え経営状況調査を実施し、経営の健全化を行っております。なお、状況によって浄化槽方式のほうが有効な場合はそちらで進めていきたいと考えています。	B

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの（しているもの）、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

25	懇談会	花の湯からうぐいすの里に行く町道が、ダンプが結構通るが道が狭い。うぐいすの里に行く車も結構通るが待避所も1か所しかないので、何年かかってもいいから道路を拡幅してほしい。それが、安全安心のまちづくりにつながると思う。	地域整備課	C	提出される要望書・陳情書を含めて各路線の必要性・利用度・緊急性を考慮し、道路整備計画に基づいて優先度の高い路線から整備を行っています。	C
25	懇談会	デマンドタクシーと路線バスが重なっている所を、デマンドタクシーが行っていない所に回してもらいたい。	町民課	A	平成 28 年4月より患者等輸送バスを廃止し、デマンドタクシー(あねっこバス)を2路線増やし、8路線で運行しております。これにより、これまでデマンドタクシーが運行されていなかった地域にも新たに路線を増やして運行しております。今後とも利用状況を確認しながら、路線や停留所等の見直しを進めてまいります。	B
25	懇談会	極楽野の花の里に、平泉の発掘で有名な東大の藤島先生という10年程前に亡くなった方の七ツ森から見た奥羽山脈の水彩画のコピーが飾ってあった。相続人探して、絵の本物を町で買い取って、歴史民俗資料館に飾れば、誘客につながるのでは。JA 西山支所前の民家の絵も残しておりコピーが花の里にある。雫石にあってこそ価値があるので探して獲得しては。	生涯学習課	D	その後も新たな情報は特に得られていないことから、提言の実現は困難と考えます。	D
25	懇談会	県外客から雫石は道路標識がわかりづらいと言われた。同じ路線で表示が違っていたりするので、調べて、県外の人がわかりやすい案内にしてほしい。	地域整備課	C	県道の道路標識並びに県観光案内板であるため、県へ要望しています。	C
25	懇談会	予算書を議決前に見せてもらえなかった。岩手県は議決前に公開する。鳥取県は予算編成の段階で公開している。予算書の議決前の公開をお願いしたい。	総務課	C	予算は最終的に議会での審議を経て決定されますが、町民の皆さまから予算案に対するご意見を直接お聞きすることは有意義であると考えます。近隣市町村の動向など情報を収集し、検討してまいります。	C
25	懇談会	旧上長山小跡地に、上長山小の歴史を記した看板を設置してほしい。	総務課	C	統合により廃校となる学校と併せて検討してまいります。	C
25	懇談会	町議会を土曜日に開催することは出来ないのか。中高生に見学させることができる。	議会事務局	B	平成 27 年 9 月定例会から映像配信を実施していますので、生中継及び録画映像で、適宜授業等に活用していただけるものと考えています。 休日議会等の開催については、議会、町政への理解促進等啓蒙事業として、今後検討して参ります。	B

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの(しているもの)、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

25	懇談会	橋場地区は山津田過ぎると道路が一本しかないの で、小学校が統合になった場合、事故で足止めになっ た時の迂回路があれば、親も子供も安心できるのでは。 山津田から上野沢へ道路が繋がっているらしいので整備 するとか、川沿いに点在している道路を繋ぐとか考え てほしい。	地域整備課	C	山津田から上野沢への道路については、改良等は難 しいと考えます。 また、雫石川沿いの道路については、河川管理者で ある県との協議も必要であり、予算規模も大きくなること が予想されるため整備する予定は立っていません。	C
25	懇談会	中島にある変則の交差点が危険なので、将来的には 改善してほしい。	地域整備課	C	舗装や改良等の要望路線については、緊急度、利用 度等により優先度を考慮し整備を進めているところ です。中島の変則交差点については、建物や樹木等の物 件移転も必要となることから、早期の実現は難しいと判 断しています。	C
25	懇談会	黒沢方面に向かう途中にクルミの木があり、見通しが 悪いので、木を切るか枝を切してほしい。	地域整備課	A	処理済みです。	B
25	懇談会	黒沢地区に、川と道路が1mぐらいしかない危ないところ があり、カーブなのでガードレールを設置してほしい。	地域整備課	C	現地を確認したところ川と道路が近接している箇所は 直線であるため、ガードレールの設置は必要ないと判断 しています。	C
25	懇談会	横欠地区に山砂の砂取り場があり、砂が沢に流れて 大変迷惑している。以前から再三指導しているはずだが 改善されていないので、業者(雫石砂利、北東北開発) に指導をお願いしたい。	地域整備課	A	砂採取業者に対し、砂が採取場外に流出しないよう措 置するよう指導し、沈砂池の設置を確認しました。	B
25	懇談会	堀割のこ線橋が、冬に車が滑ってきて通学時に危険 なのでどうにかならないか。	地域整備課	C	県道であるため県へ要望しています。	C

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの（しているもの）、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

25	モニター	<p>「広報しずくいし」と「しずくいし農業委員会だより」が右綴じで、「広報教育しずくいし」と「しずくいし議会だより」は左綴じなので、綴じ方を統一してほしい。</p>	総務課	<p>C</p> <p>「広報しずくいし」は、文字主体で町からのお知らせや町の様々な出来事を紹介しており、一般的に文字主体の場合には新聞、書籍等の同様に縦書き右綴じが見やすいとされ、当町をはじめ多くの自治体の広報が縦書き右綴じとなっています。見やすさという点では人それぞれの好みもあると思いますが、「広報しずくいし」は掲載される記事の内容から現行の縦書きが適していると判断しています。一方、平成16年度から発行している「教育しずくいし」は、陸上記録会の記録など数字を掲載することも多く、教育委員会内で検討を重ね、読みやすさを重視し横書き左綴じにより発行し現在に至っており、縦書きとした場合にはページ順の一貫性が失われ読みづらくなってしまいうため、現行の横書き左綴じが適していると判断しています。また、町議会が発行する「議会だより」も、平成4年の初号発行時は現在の町広報紙と同じ縦書き右綴じで発行していましたが、予算や決算などの数字を掲載することを勘案して、平成16年7月号から横書き左綴じとして発行し現在に至っています。特に、本町の「議会だより」は、議会広報全国コンクールにおいて毎年上位入賞を果たすなど、県内外から高評価を得ている状況です。以上の理由により、見やすさ・読みやすさを第一に考え発行しており、現時点で綴り方を統一する予定はありませんが、今後も読みやすい広報づくりに努めてまいります。</p>	C
25	モニター	<p>町では「プラ」と普通ゴミを分別しなければいけません が、滝沢村では分別していません。一緒にすることはできないでしょうか。</p>	環境対策課	<p>D</p> <p>雫石町は、燃えるごみの減量のためリサイクルを推進してきている経緯があります。プラは、コースなどに再生されておりまして、普通ごみとして扱ってしまうのはリサイクルに逆行してしまいます。したがって、町としてはこのままの状態を進めていきたいと思います。</p>	D

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの（しているもの）、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

25	モニター	国道46号より雫石駅行の案内板が見づらいので、案内板を整備してほしい。	観光商工課	C	国道 46 号線上の雫石駅への案内標識は、国土交通省が国道上から一番案内しやすいルートで設置したもので、本文商店ガソリンスタンド付近に盛岡方向と秋田方向にそれぞれ一カ所ずつ設置されています。また、県道からの案内についても中町交差点から駅に誘導するもので、国道からの案内と同じルートになるものです。ご意見のあった案内看板設置については、今後検討を重ね、更には町ホームページに地図を掲載すること等で皆様の利便性を高め、少しでも分かりやすくご案内できるように努めてまいります。	C
25	モニター	住民票等の取得や相談窓口を、毎週じゃなく月1回程度でいいので、土日も開けてほしい。	町民課	C	窓口業務の開庁については、住民異動の繁忙期である3月下旬の日曜日に2日ほど臨時で休日開庁し、手続きなどの便宜を図っています。取扱業務としては、住民票、戸籍謄(抄)本、所得証明書などの交付や、国保、年金などの手続き、県収入証紙の取扱いなどです。平成28年3月下旬の利用実績は1日平均延べ約50件、全体で約30人程度となっています。その他に、毎週、月曜日と木曜日(祝日を除く)は、18時30分まで窓口を延長し、住民票や戸籍謄本、所得証明書などを発行しています。休日開庁については、1日あたりの利用件数の見込みとこれに伴う人件費やシステム稼働等の財政負担の状況、金銭授受を伴う管理体制など課題も多ことから、今後とも、窓口延長のご利用を勧めたいと考えています。	C
25	直通便	一人暮らしの高齢者に対する寝具のクリーニングサービスについて、納税者は対象外にされましたので、納税者も利用できるよう検討をお願いします。	総合福祉課	C	この事業は、生活保護世帯及び住民税非課税世帯の方を対象としています。これは、高齢者支援における行政の役割のひとつは、経済的に自立していない高齢者に対する支援と考えているためです。今後も必要なサービスを経済的理由で受けられないという高齢者がなくなるよう支援に力を入れていきたいと考えています。	C

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの(しているもの)、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

25	直通便	雫石診療所の入口通路を歩く時、せめて職員の顔が見えないように出来ないでしょうか。見られるほうは不快です。	健康推進課	B	雫石診療所のある健康センターは、地域をはじめ、どなたでも身近で開かれた、町の保健・医療・福祉の連携拠点施設となる事を願い建設されたものです。町民に親しまれる施設となるためには、職員や関係者らを信頼していただくことが第一と考え、ご指摘の箇所と思われる健康推進課をあえて開放しております。お客様に対しましては、不快な思いをさせないよう、あいさつやお声掛けなどに気を配り、執務時間外の朝夕の来客の多い時間帯はカーテンを引くなど、必要以上にお客様にストレスのならないように心掛けてまいります。	B
25	直通便	雪が融けて、捨てられたゴミ缶やペットボトルが目立ってきました。これまで、犬の散歩の際に拾ってきましたが、一向に無くなりません。犬の散歩のついでなので、拾ってくるのは苦にならないのですが、後始末が大変です。特に缶など洗っていますと、中にびっしりタバコの吸い殻が入っていたり、時には動物の死骸が入っていてひどい異臭がしたりと、分別に負担となっています。拾ったゴミを分別するとして、綺麗にして捨てなくてもよいように、専用の回収袋を準備してほしい。専用の回収袋は役場に設置し、必要な時町民が取りに行くかたちで。	環境対策課	B	拾った空き缶やペットボトルは、きれいなものについては資源として、それ以外のものは普通ごみとして分別をお願いします。また、ご提案の専用の回収袋は特に用意しておりませんが、ご要望があれば普通のごみ袋を提供させていただきます。	B
25	直通便	犬を飼っていますが、自由に放せる場所の確保が年々難しくなっており、個人での設置は難しいので、公営ドッグランの設置をお願いしたい。町内にも愛犬家がたくさんいますので、犬、飼い主双方のストレス軽減や、飼い主同士の交流など、プラスの効果は大きいと思います。	企画財政課	C	現段階で町内にドッグランを設置する具体的な計画はありませんが、今後の住みよいまちづくりを進めるうえでの参考とさせていただきます。	C

反映区分 A＝提言等の趣旨に沿って措置したもの（しているもの）、B＝実現に向けて努力しているもの、C＝当面は実現できないもの、D＝実現が極めて困難なもの

25	直通便	七ツ森公園に桜を植林してほしい。盛岡からの玄関口でもあり、小岩井と桜並木になれば、ゴールデンウィーク期間中の混雑の解消にもなるし、熊も出なくなると思います。サイクリングコースでも作ればなお良いと思います。	農林課	C	生森山の公園入口から頂上に至る道路沿線には既に桜約800本が植えられています。周囲のアカマツの成長で国道などから見えにくい状況になっております。七ツ森森林公園には、桜のほか近隣の養護老人ホームから七ツ森小学校までの区間に「桃源郷」として桜桃を植栽し、春の景観づくりに努めており、現在のところ、新たな桜並木をつくることは考えておりません。また、七ツ森森林公園内には自転車も通行可能な林道と、ハイキング用の歩道が整備されており、新たなサイクリングコースを整備することは考えていませんが、森林公園の利用促進には引き続き取り組んでまいります。	C
25	メール	雫石公民館の親子教室『おおきなあれ』が、26年度から予算の都合で無くなると聞きました。雫石で育ち結構後雫石に戻ってきましたが、盛岡に比べて雫石は子育てにとってもいい環境だと思っています。親子教室もあり、雫石に戻ってきて本当によかったと思っていたので残念だし、納得いきません。災害等で予算を削らなければならないのは分かりますが、どうして子供に関するところで削るのですか。親子教室で、お友達との関わり方や、順番を待つこと、座って先生の話聞くこと等たくさんを学びました。子供の少ない雫石だからこそこういう教室は必要なんじゃないでしょうか。幼稚園に行く前の大事な勉強の場を取り上げないでください。ほかに予算を削るところがあるでしょう。13年間続いてきた親子教室をこれで終わらせないで下さい。お願いします。	生涯学習課	C	公民館の各種生涯学習事業は幅広い年代に学習の場を提供するため、企画や対象を変えながら新しい内容に取り組んでいます。ある程度定着が図られた教室についてはサークル活動への切り替えや、他の類似事業へ併合するするなどしており、現在のところ提言の親子教室に変わる事業の実施予定はありません。引き続き健康センターや子育て支援センターのイベント等をご利用いただくようお願いします。	C
25	メール	議会の議事録及び質問答弁内容を議会当日にホームページに掲載してほしい。	議会事務局	A	議事録の作成は地方自治法に規定されており、正式な会議記録として保存する必要があることから、慎重かつ正確に作成していますので、当日の会議録掲載は困難です。しかしながら、質問・答弁等については、議場の映像配信システムの導入により、生中継及び録画中継を実施しておりますので、確認していただけるものと考えています。	B

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの（しているもの）、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

26	懇談会	上野沢の入り口の右側にごみが不法投棄されている。このあいだの大雨で下の田に流れたのでどうかしてほしい。以前に役場にも話はしたが一向に片付かなかった。夏場は葉で見えなくなる。	環境対策課	C	平成 28 年度も環境対策課職員及び不法投棄監視員が現場を確認しましたが、川岸で不法投棄されている量が相当あること、撤去した場合に川岸への対応も必要なのが想定されるため撤去方法等について検討が必要であり、早急には難しいと判断しています。	C
26	懇談会	けっぱれランドは冬しか使われていない。大会の参加人数も減っている。けっぱれランドの利用率が落ちてきているので、夏のイベントを考えてもらいたい。	生涯学習課	B	昨年度から夏場にアーチェリーの合宿が行われています。町体育協会や関係団体とも連携し、今後も利用者のニーズ把握に努め、年間を通して利用率が向上するようなイベントの開催を検討していきます。	B
26	懇談会	西山公民館は、西山地区構造改善センターと2枚看板になっている。道路案内標識はすべて構造改善センターになっており、公民館は避難所にもなっていることから、看板及び案内標識を早急に改善するべき。	生涯学習課	B	道路の看板につきましては、既存のものとは別に、平成 29 年度に、新たに「災害時避難所」の看板を設置すべく、当町防災課において検討をしております。この「災害時避難所」の看板が、西山公民館への案内看板を兼ねる可能性があることから、現時点ではその設置を待って、改めて判断したいと考えております。	B
26	懇談会	葛根田溪谷の紅葉が素晴らしいが、東北の紅葉ランキングに入っていない。知っている人しか知らない穴場になっている。柳とか景観を阻害しているので、切ってあげればさらに素晴らしくなるので実行してほしい。雫石十景も見直すべきでは。	観光商工課	A	葛根田溪谷は国立公園内ですので、これまでも要請はしています。紅葉は絶品だと思いますので、宣伝をさらに強化していきます。雫石十景は皆さんから応募いただいた候補地を選定し、新たに雫石十四景として平成 28 年 7 月に決定し、PR に努めています。また、平成 28 年度より少しずつではありますが、雑木の伐採を計画的に進めております。	B
26	懇談会	鶯宿温泉の宿泊客から小岩井にどういと聞かれた。鶯宿から小岩井に直接行くルートがなく、車がないと観光めぐりができない。一旦盛岡に戻らないと小岩井に行けない。国体開催時の来客のこともあるので考えてほしい。	観光商工課	C	ワンコインタクシーは費用対効果の面で継続運行が難しいことから、当面は雫石駅へのレンタカー配車を代替手段としながら、新たな観光二次交通手段を検討してまいります。	B
26	懇談会	ありね山荘の利用者が増えており、土日等利用者が多い時にシャワーのお湯の量が少なくて利用者が不便している。今後どのように考えているか。	観光商工課	A	ありね山荘のシャワーの湯量について、町民の方からの提言を受け、H28.2 月にボイラー改修工事を実施し、シャワーの湯量を改善しております。今後とも、皆様のご利用をお願い申し上げます。	B

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの（しているもの）、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

26	懇談会	観光協会のホームページが、協会を脱退した施設は削除されている。ファンクラブ通信及びドライブマップは改善されたが、ホームページは改善されていない。雫石町は観光を重要な柱に掲げている観点からみれば、町からの補助金を減額するべき。	観光商工課	C	しずくしい観光協会は、観光客誘致のための宣伝活動や観光客に対する案内業務、旅行業務など、すぐには採算をとることが難しい事業を多数実施しており、それらのノウハウを積み重ねていくための事務局体制を確保する必要があることから、運営費の一部を補助しています。町が補助している観光協会事業については、町全体のPRに係る事業となっており、その他の事業は会費を始めとした観光協会の自主財源によって実施されており、自主事業の内容については理事会等の観光協会の意思決定を尊重しているところです。しかしながら、観光振興の中核的存在となる観光協会には、非会員施設を排除するのではなく、協会への加入を呼びかけることにより、町内の観光関係施設が一丸となって町の観光振興へ取り組むことができるよう指導をしていきたいと考えています。	C
26	懇談会	和野地区の東北電力の開閉所に行く町道が、下に砂利が入っていない舗装で道が悪いので直してもらいたい。東北電力が整備した道路で毎年のように壊れ、その度に嵩上げして道路が高くなっている。	地域整備課	B	提出される要望書・陳情書を含めて各路線の必要性・利用度・緊急性を考慮し、道路整備計画に基づいて優先度の高い路線から整備を行っています。	B
26	懇談会	春木場の橋が錆びているので直してほしい。	地域整備課	B	通行に支障をきたす危険性のある箇所から補修を行い、適正な維持管理に努めます。	B
26	懇談会	町の除雪が、昨年道路の破損が多くて直してもらった。この前除雪車が走っているのを見たが、今年の現地確認しているのではあれば、今後も継続してほしい。折れたポールも再利用できるものはしてほしい。	地域整備課	B	雪が降る前の下見や除雪中・除雪後のパトロールを強化し、破損箇所の把握と早期修繕に努めます。ポールについては破損状況を精査し再利用に努めています。	B
26	懇談会	今日、さっそく除雪していただき感謝しているが、毎回雪の塊を家の前に置いていかれる。後始末が人力では大変なので雪の塊を置かないようにしてほしい。	地域整備課	B	オペレーターには、丁寧な除雪に取り組むよう指示しているところですが、限られた時間での除雪が求められることから、積雪の状況によっては、町民の皆様には大変ご迷惑をおかけしています。なお、担当課で除雪後のパトロールを行っており、置き雪等があれば再度除雪するよう指示しています。	B

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの（しているもの）、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

26	懇談会	毎年コミュニティで危険箇所を点検しているが、こまくさ団地が逃げ道がなくて危険。団地の中央に防火水槽と消火栓がある。火災で消防車が止まると逃げ道なくなるので、近くの土地を買って逃げ道を作るなど対策をお願いしたい。	地域整備課	C	現地を確認しましたが、こまくさ団地内の道路付近の土地の高低差があり、宅地の所有者からの協力や、一部建物や樹木等の物件移転も必要であること、また、付近一帯が埋蔵文化財の包蔵地であり、発掘調査が必要となるため、道路新設は早期実現が難しいと判断しています。	C
26	懇談会	10軒ぐらい家が建っているところがあり、冬になると用水路が止まってしまうが、消火栓から遠いので消火栓の設置をお願いしたい。今週日曜日に地域点検があるので、関係者が同席していただければ私が案内する。	防災課	C	現地を確認した結果、かんがい期ほどの水量はないものの、通水されていることから有事の際は自然水利での対応が可能と判断しています。また、現状として消火栓が設置できる配管が敷設されていないことから、担当課と協議のうえ、配水管の敷設にあわせた設置を検討してまいります。	C
26	懇談会	駅の南側が夜暗いので防犯灯をつけてほしい。	観光商工課	A	平成 28 年度において、雫石駅南広場の照明を LED 照明に更新させ、また新たに太陽光発電による照明を3基設置させていただきました。路面タイル及びステージについても、既に改修が済んでおります。今後とも利用者の皆様が快適に利用できるよう努めてまいります。	B
26	懇談会	議会を防災無線で放送してほしい。	議会事務局	A	防災無線で議会を放送することは、防災無線の目的や緊急性を考慮し困難ですが、その対応策として、議場に来ることが困難な方にも視聴していただけるよう、インターネットで議会映像を配信し、多くの方にご利用いただいています。今後とも傍聴しやすい体制に向けた取り組みに努めてまいります。	B

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの（しているもの）、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

26	モニター	<p>観光客誘致の観点から、雫石駅新幹線発着ホームにエレベーターやエスカレーターの設置をJRに働きかけてほしい。旅行カバン等大きな荷物を携行する旅行者、高齢者にとって改札口とホームまでの階段の昇降は負担が大きい。利用者の増加を望むのであれば、バリアフリーが問われる今日、利用者の視点・立場に立ったサービスが必要。今時、エレベーター、エスカレーターのない駅では観光の町としては受け入れ体制が不親切ではないかと思う。出来なければ、せめて階段の傍にスロープをつけるなどの改善策をJRと協議して講じてほしい。岩手国体を開催するならなおさらのことと思います。</p>	観光商工課	C	<p>JRから確認したところ、バリアフリー整備の進め方については、乗降人員 3,000 人以上(1日あたり)の駅を地元要請及び地元負担を条件に整備することになっており、盛岡支社管内の対象駅は岩手飯岡駅、水沢駅が対象になっているとのことです。(平成 25 年度の雫石駅の 1 日の平均乗降人員は約 570 人)バリアフリー整備の費用負担については、国 1/3、自治体 1/3、JR1/3 の各々負担が整備法で決まっており、雫石駅については、乗降人員、エレベーターの設置箇所、階段の構造、費用負担等の問題もあることから早急の対応は困難と思われます。ただし、1階出入口は普段使用していませんが、身体が不自由な人等が使用する際には、事前に雫石駅に申し出ただけであれば1階の出入口を開放すると回答を得ています。(新幹線を利用する際は、新幹線が停車する全ての駅で対応しているとのことです。)</p>	C
----	------	--	-------	---	---	---

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの(しているもの)、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

26	直通便	<p>黒沢川で水車発電が可能では。費用は莫大ですが実現可能な事業と思います。最初は小規模でも、町の看板として始める事で全国への発信になるのでは。</p>	環境対策課	<p>B</p> <p>中小水力発電は、既に確立された技術であり、ダム等の大規模設備が不要で流量があれば昼夜安定して発電が可能という長所があります。反面、投資に対する回収期間は比較的長く、落ち葉やゴミ詰まりにより故障発生確率が高くなることから、定期的な清掃や保守点検が必要となり、維持管理費用が高くなるという短所があります。さらに、小水力発電の導入を進めるためには、水害対策や流量データを基にした可能性分析等が必要となることから、当面は導入が困難と考えています。しかし、ご提言のとおり、八幡平市のような水車は環境教育や観光モニュメントとして注目され、また近年は、ごみ対策の必要がなく、効率の良い投込み式極小マイクロ水力発電機が開発されていますので、送電設備がない遠隔地(山岳部、農地等)で農作業小屋、有害鳥獣対策用電柵や揚水ポンプに利用することも考えられます。今後の技術開発と導入価格の推移をみながら、ご提言を参考にさせていただきます。</p> <p>なお、平成28年度は、教材用の水力発電装置を町産業まつり環境展で展示し、発電の仕組みを紹介しました。</p>	B
----	-----	--	-------	--	---

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの(しているもの)、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

26	直通便	ササショウ前の横断歩道から雫石歯科前交差点と雫石商店街までの区間に歩道を設置してほしい。登下校で多くの児童生徒が通るところであり、ベビーカーの親子やお年寄りが歩きづらく、大変危険です。	地域整備課	C	ササショウ前横断歩道から雫石歯科医院前交差点の区間に関しましては、近隣の住宅団地から小中学校への通学路であり、また、交通量も多く歩道設置の必要性は感じているところです。しかしながら、歩道を設置するためには用地の取得、物件の移転等工事以外にも多額の財源を確保しなければならず、現状での早期着手は困難です。また、雫石商店街の区間は、県道雫石東八幡平線であり管理は岩手県の担当となります。側溝蓋等、道路設備の老朽化により安全な歩行空間を確保できていないのが現状であり、商店街の活性化と県道整備について一体で取り組むため、地域住民、商店主などによるワークショップを平成28年度も開催しています。その結果を踏まえ、今後、県に対し県道整備について要望していくことにしています。	C
26	メール	岩手県は他県に比較し、ペットの一軒あたりの飼育頭数が多く、これにより地域での糞尿トラブルも発生しており、盛岡市は公設民間委託型のドックランを開設し、住民の飼育環境を向上するとともに、飼育知識やマナーの向上にも役立っています。雫石町もぜひドックランの開設を検討してほしい。	企画財政課	C	現段階で町内にドックランを設置する具体的な計画はありませんが、今後の住みよいまちづくりを進めるうえでの参考とさせていただきます。	C
27	懇談会	町内に2箇所、町水道が整備されていない地区があるので、最優先で取組んでほしい。飲料水がなくて困っている家庭もあるので、井戸を掘るとか早く整備してほしい。	上下水道課	B	水道未普及世帯に対して、送水ポンプ、貯水タンク等の給水装置設置補助として、平成26年4月に創設しておりますが、平成28年4月に水道未普及地域生活用水確保事業費補助金制度にボーリング費用と水質検査費用等を加え制度改正をしています。	B
27	懇談会	1年に1回公民館で女性5団体が集まって公民館で環境の会議をしている。5団体だけだと同じ話しか出ないので、行政区長やコミュニティの会長に、地区の環境担当者も出席するよう依頼してほしい。	環境対策課	B	平成28年度は、団体代表者と協議し、コミュニティの代表者、町内大型小売店、環境講座受講者にも、参加を呼び掛け、開催しました。 今後、地域の環境担当者も参加できるよう協議をしたいと考えています。	B

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの（しているもの）、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

27	懇談会	板橋地区の潰れたモーターが景観上良くないので近所の住民が困っている。子供達が入ったりしたら危険なので、県に要望するとか対策をしてほしい。	地域整備課	D	景観法は特に規制や罰則を定めた法ではないことから、私有地内で発生している景観上の問題について町及び県が対応することは難しいと考えます。また、私有地である以上、強制的に出入口を閉鎖することも出来ないと考えます。しかし、建物の老朽化による危険箇所や防犯上の問題等で早急な対策が求められる場合には、関係機関と協力し応急対策を施す可能性があります。なお、空き家は全国で問題となっており、平成27年5月に施行された空き家等対策特別措置法に基づき、当町においても取り組みを強化することとしています。	D
27	懇談会	選挙の立会人が長くて大変なので、午後6時までにしてほしい。あるいは、午前と午後に分けるとかも検討してほしい。	総務課	B	時間短縮は困難であると考えていますが、午前と午後に分けることは可能です。投票時間についても、現在は1時間短縮し午後7時までとしています。	C
27	懇談会	御明神保育所の通路の石が危ないが、対策を考えているか。	総合福祉課	C	舗装について検討しましたが、夏場の輻射熱が子どもたちに悪影響を与えることから舗装は見送ることとし、改善の策を考えてまいります。	C
27	懇談会	新葛根田橋のたもとにある私有地で、平成19年と平成25年の大雨の際に氾濫を起こしている。振興局、盛岡西国道維持出張所に改善をお願いしている。町にも言ったが、町が入る問題じゃないとの事だった。国や県でも状況は分かっており、役場の協力をもらってこいということなので役場にも協力をお願いしたい。	地域整備課	D	現状を確認し、町として協力できることは協力してまいります。	D
27	懇談会	町のシンボルが鳥はうぐいす、花は菊、木が杉でイメージと遠うと客から驚かれる。観光協会の総会でその話をしたら、合併の頃に決めたことだということで検討もされなかった。ヤマボウシの並木やアジサイロードも出来つつある。木と花を見直す時期だと思うので、雫石十景とあわせて、オープンにしてみんなで決めたらいいのでは。	総務課	C	歴史的な部分もあるので、ご意見としてご拝聴し、変えられるかどうかを含め、検討していきたいと考えています。	C
27	懇談会	町で香典を元町長と全国的な組織の会長に100万円包んでいたが、これは制度化されているのか。町勢功労者が1万円なので、制度化されている場合、貴重な税金であり検討してほしい。	総務課	B	町長交際費については、取扱基準(内規)に基づき支出しており、弔事については故人と町行政とのかかわりを考慮し、その都度検討しています。今後のご意見も参考としつつ、慎重に支出したいと考えています。	B

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの(しているもの)、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

27	懇談会	駒木野地区に町営住宅と教員住宅があるが、あまり手入れされていないので地区で強制的に行っているのか。町では見回りしているのか。	地域整備課	B	町営住宅団地の環境美化は原則として入居者が協力して行うこととしていますが、入院等による長期不在など、必要に応じ町が行う場合があります。また、パトロール等で早急に改善が必要と判断した場合は町が対応します。また、危険防止のためにも、要改善箇所を発見した場合は町担当まで連絡をお願いします。	B
27	懇談会	大森クリニック前の側溝が危険なので、対策を何度も要望してきたが、今後の見通しは。	地域整備課	D	用水路の管理者である土地改良区へ文書で要望したところ、用水路への蓋掛けや安全施設の設置は、予算的に難しいことから数カ所に安全啓発用標識が設置されました。今後も機会を見て土地改良区へ働きかけを行なってまいります。	D
27	懇談会	役場や商工会が本気でまちおこするという姿勢が見られない。地域住民が主体になるというのは将来的には必要だが、ビール祭り等に役場の人が来ないのに、やってくれと言われても困る。有言不実行じゃなく、有限実行してほしい。	観光商工課	B	開催が遅れていましたが、よしやれ通りまちづくり推進会議を10月から2月まで全5回開催し、県道雫石東八幡平線の道路改修を中心として、地元住民や商店主、関係団体等と検討をしております。会議での検討結果は、町から県道管理者へ要望してまいります。 また、地元組織として27年に発足した「雫石よしやれ通り活性化委員会」と連携し、住民アンケートを2月に実施します。アンケート結果は、町や同委員会をはじめ、まちおこしセンター指定管理者や商工会などの関係機関、団体とも協力し、29年度以降の活動に反映させていきます。	B
27	懇談会	七ツ森小で災害が起きた場合、道路が1本しかないので、車が校庭を通れるよう通路が必要ではないかと数年前から言っているが、その計画があるか聞きたい。学校からは計画は無いと聞いた。小学校は避難所になっているので、検討が必要な問題だと思うが。	学校教育課	C	学校現場(七ツ森小学校長等)と協議を続けていますが、▽災害発生の可能性(山体傾斜面の崩落、山火事等)が低い▽現在も歩道として頻繁に利用されている町道～グランドバックネット裏～管理棟北側間に、有事の際に自動車仮設道路を容易に建設できる地勢にある…等のため、現段階ではその必要性は低いものと判断しています。	C

反映区分 A=提言等の趣旨に沿って措置したもの(しているもの)、B=実現に向けて努力しているもの、C=当面は実現できないもの、D=実現が極めて困難なもの

27	懇談会	下町の上寺前から下寺前までの県道は、歩道と側溝が高くなっている。どうしてこういう構造になったのか理解できないが、歩道はでこぼこで傾斜はあるし、高齢者は歩くのが大変。さらに宅地と高低差があって、家から出る際の障害になっている。高くなっているので排水もまったくダメ。県道なので町に言っても無理かもしれないが、改善していただくよう考えてほしい。	地域整備課	D	県道のため、町から県に対して要望しております。	D
27	懇談会	雫石川園地の駐車場を新設したが、桜並木の最盛期には以前のように通路に駐車していた。そのことを役場では把握しているか。把握している場合、今後どのような対策をとるのか。農作業の大型機械が通れなくなるので困っている農家がいる。	観光商工課	B	現在は雫石商工会と協議して桜開花期間に雫石川園地沿いの道路を一方からの通行となるよう呼びかける看板を設置しており、さくら祭の開催日は警備員を配置して交通誘導しております。今後においても商工会と協議しながら、園地来訪者に対し盛岡広域振興局が設置した駐車場と雫石駅南側の駐車場への駐車を呼びかけます。	B
27	懇談会	ボランティアで目の不自由な方に、広報を音声でカセットテープに録音して渡しているが、テープが手に入らなくなってきた。CDでの録音に変えた場合、利用者の新たな機器の購入等や、自分達が録音する機械も必要になるので、町から何か支援があれば助かる。	総合福祉課	B	支援者に対する助成については、需要を考慮し検討することとしておりましたが、これまでの福祉機器給付の状況等を考慮し、視覚障がいの方への制度周知を行うなど、給付制度利用の促進を図ったうえで検討を続けてまいります。	B

反映区分 A＝提言等の趣旨に沿って措置したもの（しているもの）、B＝実現に向けて努力しているもの、C＝当面は実現できないもの、D＝実現が極めて困難なもの